

令和8年4月1日

各学校長様

公益財団法人神戸新聞厚生事業団  
理事長 西海 恵都子



## 令和8年度「くすのき奨学金」の募集について

平素は神戸新聞厚生事業団の社会福祉事業に、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
弊事業団は今年設立80周年を迎え、「くすのき奨学金」の希望者を広く募集しています。

この奨学金給付制度は、大規模な自然災害により、家庭環境が著しく変化し、経済的に厳しい状況にある高校生を支援することを目的としています。かつて「神戸新聞くすのき基金と」して、平成7年度から22年間、阪神・淡路大震災や東日本大震災で被災した高校生（延べ784人）を支援してきました。令和6年能登半島地震で被災した高校生にも支援の輪を広げ、被災生徒が近畿2府4県に移住し、同所の全日制高校に在学するケースも給付対象としています。

つきましては、該当者がおられましたら、同奨学金の紹介いただき、ご希望の際は、申し込み手続きについて、ご指導、ご協力を賜りたいと存じます。

応募にあたりましては以下の点にご注意ください。

### 1) 申請書について（内容については秘密厳守）

申請書の「学校の推薦書」欄は、次のような項目についてご記入ください

☆…入学生は以前の中学校名と学校住所、転入は高校名と学校住所

☆…勉学に対する本人の姿勢 ☆…教科以外の本人の姿勢 ☆…特に説明を要すること

### 2) 他の奨学金との併給について

他の奨学金を受給していても併給は可能です。（ただし「ひまわり奨学金」との併給は不可）

他の奨学資金には併給を認めていない制度もありますので、該当機関とご相談下さい。

### 3) 募集人員

公立、私立高校生、計10人 ※ 国籍は問いません

外部識者らを含む選考委員会で審査します

### 4) 給付金について

給付生の個人口座では転校、退学等の場合の確認が出来ませんので、ご面倒ですが学校口座に送金させていただきます。口座番号、特に口座名義については入金時のエラーの原因になりますので正確にご記入ください

### 5) 出願書類

所定の申込用紙（申請書・学校の推薦書）及び住民票（同居家族がわかるもの）

### 6) 応募について

在学する高等学校を通じて、お申し込みください

### 7) 提出期限について

令和8年5月27日（水）消印有効

### 8) 報告

給付期間終了時には奨学金受給について、生徒からレポートを提出していただきます

### 9) 問い合わせ先

（公財）神戸新聞厚生事業団 事務局「くすのき奨学金」 係 電話番号 078・362・7150